社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成25年3月29日

計画の名称	緑の保全及び横浜動物の森公園整備事業		
計画の期間	平成22年度　～　平成26年度　（5年間）	交付対象	横浜市

計画の目標

本市では、緑の減少に歯止めをかけ、緑豊かな都市環境を保全・創造していくため、**「樹林地を守る」**「農地を守る」「緑をつくる」を３つの施策の柱とした**「横浜みどりアップ計画」**の推進に取り組んでいます。また、本市においては、緑の多くが民有地であることから、民有地の緑に対する施策を大幅に拡充し、そのための安定的な財源として平成２１年度から**「横浜みどり税」**を導入し、緑地保全地区指定拡大と買い取りを中心とした**「緑の総量の維持・向上」**に取り組んでいます。

また、横浜動物の森公園整備事業では、横浜市北西部の市民レクリエーションと緑地保全の拠点として、21世紀の横浜にふさわしい動物園をめざし、生息地別の動物展示と臨場感ある景観整備を進めます。

計画の成果目標（定量的指標）

・緑地の指定面積の拡充（H22→　－　、H26→ 500ha）

・歩いていける身近なみどりのネットワーク率（H22→75.9%、H26→83.9%）

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H22当初）	中間目標値（H24末）	最終目標値（H26末）	備考
本市全域における緑地の拡充指定面積を調査する。	0ha	－	500ha	
歩いていける身近なみどりのネットワーク率を測定する。 ＝｛供用箇所数×［平均供用面積／公園・緑地標準面積］／（住区数×１住区の公園・緑地標準箇所数）｝	７５．９％	－	８３．９％	

全体事業費	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	30,053百万円	Ａ	28,821百万円	Ｂ	0百万円	Ｃ	1,232百万円	効果促進事業費の割合 Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	4.1%

交付対象事業

A1　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考
6-A-1	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	都市公園事業（横浜動物の森公園）	アフリカサバンナゾーンの整備　2.0ha	横浜市	━	━	━	━	━	3,674	
6-A-2	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	横浜市緑地保全等事業	土地の買入れ等（150ha、50地区）	横浜市	━	━	━	━	━	25,147	
													合計	28,821	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考
													合計		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

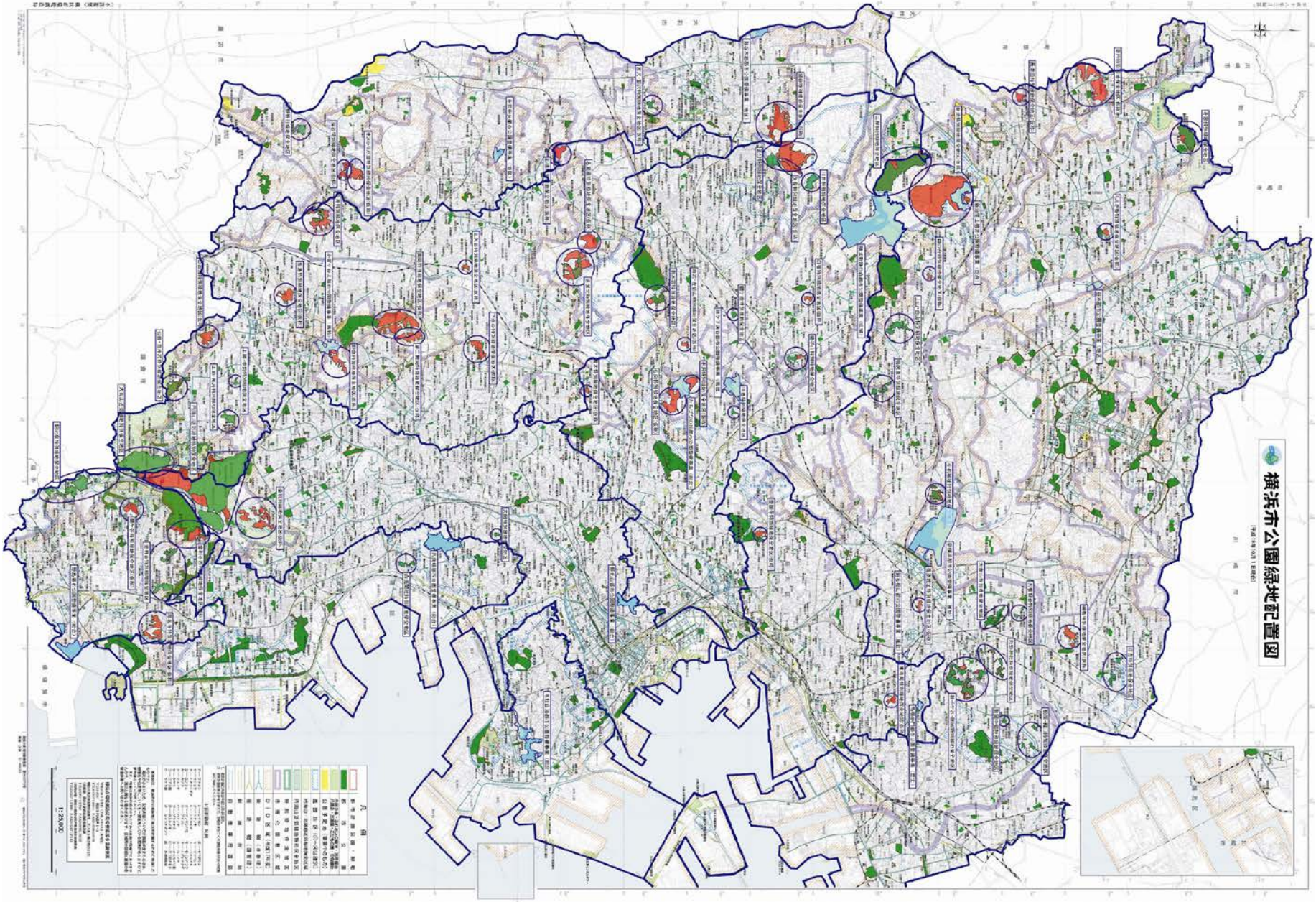
C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考
6-C-1	施設整備	一般	横浜市	直接	横浜市	動物舎整備事業(横浜動物の森公園)	動物舎（６棟）	横浜市		━	━	━	━	1,232	
													合計	1,232	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
6-C-1	新設公園及び老朽化が著しい動物の飼育・展示施設について、整備等を行い公園利用を促進する。	

その他関連する事業

事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考

（参考図面）市街地整備

計画の名称	緑の保全及び横浜動物の森公園整備事業		
計画の期間	平成22年度　～　平成26年度　（5年間）	交付対象	横浜市